

報道関係 各位

株式会社アドバンテスト

「ACE Award」の「Executive of the Year」を受賞

株式会社アドバンテスト（本社：東京都千代田区）の代表取締役兼執行役員社長 松野晴夫が、このたび、2013年度「ACE (Annual Creativity in Electronics) Award」の「Executive of the Year」を受賞いたしました。（<http://ubm-ace.com/winners.php>）昨年12月には、VLSI Research社が半導体産業の優れた経営者を表彰した「2012 All Stars」にも選ばれており、今回の受賞はそれに続くものとなります。

「ACE Award」は、半導体産業のオピニオンをリードする「EE Times」と「EDN」の両誌が主催し、半導体業界の発展に貢献した企業、経営者、製品などを表彰するものです。今回の受賞は、柔軟かつ成果を重んじる組織の構築を通じて、半導体試験装置市場を大きく伸ばし新たなビジネスチャンスの扉を開いたリーダーシップが評価されたものです。

「EDN」の brand director を務める Patrick Mannion 氏は、「今日の半導体産業発展の原動力である企業、経営者そしてイノベーションを表彰することはとても荣誉なことです。受賞者のみなさんの創造性と革新性は、私たちの産業に不可欠となっています。」とコメントを寄せました。

松野社長就任後、当社は米国の半導体試験装置大手 Verigy 社との統合を果たし、半導体業界 No. 1 の試験装置メーカーの地位を築きました。両社の組織文化を統合し社員の力を束ねるとともに、旧 Verigy 社の役員を登用し、グローバル企業としてのマネジメントを実践しました。また、当社が統合の過程においても高品質の顧客サポートを維持したことも、今回の受賞につながりました。2012年には、VLSI リサーチ社の顧客満足度調査にて試験装置分野の第1位を獲得したほか、大手半導体製造装置メーカーの中で顧客満足度の高い上位10社を選出する「10 BEST」にも24年連続で選ばれました。

今回の受賞について、当社社長 松野晴夫は「この賞はアドバンテストという企業の成功と成長に贈られたものです。当社が半導体産業から高い評価を受けたことをとてもうれしく思います」と述べました。

当社は今後も、最先端の技術開発と高品質の製品・サポートの提供を通じて、顧客満足度および企業価値のより一層の向上に努めてまいります。